

浜田商工会議所 三月号 青年部レポート

第三十七回 全国大会 岐阜かかみがはら大会 岐阜県岐阜市

平成三十年二月一五日(木)～一七日(土)に行われた、日本YEG第三十七回全国大会「岐阜かかみがはら大会」に、浜田YEGから総勢七名で参加して参りました。

昨年四月に恵那YEGの皆様と交流を深めた縁もあり、今回は恵那分科会に参加をさせて頂きました。現地到着後に、恵那YEGの安部会長から熱いおもてなしを受け、初日は木曾川にある大井発電所の見学と、大井ダムを散策しました。恵那峡と呼ばれる雄大な大自然の中にあるダムの景観に心を奪われ、合わせて水力発電のシステムを間近で見ることができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。その後の大懇

親会では、美味しい料理に舌鼓を打つと共に、様々なアトラクションで楽しませていただきました。



歓迎を受けるYEGメンバー

翌日は恵那市の一大産業の一つでもある、段ボール製造業の協和ダンボール株式会社様を見学させていただきました。工場内では、各企業様からオーダーいただいたオリジナルの段ボールが、迅速かつ丁寧に作られています。分科会終了後は恵那市から岐阜市へ移動し、岐阜メモリア

ルセンターで開催された大懇親会に参加しました。懇親会では、全国各地のYEGメンバーと大いに盛り上がることができました。

最終日の記念式典では、内田日本YEG会長予定者から「パッション」を持ってYEG活動に取り組んでいただきたいと挨拶で述べられ、私自身、胸が熱くなる思いでした。

最後になりますが、主管である岐阜県連の皆様、今回お世話になった安部会長率いる恵那YEGの皆様、全国大会を通じて知り合った皆様に感謝申し上げます。(交流委員会)

副委員長 尾村 充



二月例会

ジョイプラザ

平成三十年二月二十日

(火) ジョイプラザにて、二月講師例会を浜田商工会議所青年部会員および石央商工会青年部会員を対象として開催いたしました。

今回の例会は、中小企業の後継者不足などにより、

昨今注目されている「事業承継」において、後継者としての立場が必要とされる心構えや思考などについて学び、現在の自分の状態を把握し、課題を見つけることを目指す機会とする事を目的とし、講師に中小企業基盤整備機構中国本部事業承継コーディネーター村上弘基様をお招きし、「事業承継におけるカン違い！事業承継は相続か？」というテーマでご講演いただきました。ご講演冒頭で『事業承継』のタイミングについて、「いつやるの?」「今でしょ!」とすぐにでも承継をしていく事がいかに重要であるかについてお話いただきました。

講演の様子



その後、一、会社における『後継者』って、どんな人? 二、後継者の皆さん! 従業員さんと「契り」を結んでいきますか? 三、後継者のみなさんも、投資家的発想を持ちましょうね! 四、「企業理念」と「経営理念」って、違うんですね...と四項目についてそれぞれお話しを頂きました。

一、のお話中で、『後継者』とは、すぐにも社長(主役)の代わりが出来る人の事であり、事業承継とは、友好的な乗っ取りであるとお聞きし、私自身の実力はそこまで達しているのかと感じ、今後の課題をイメージするきっかけとなりました。ま

た、三、四、のお話の中で、社長も自分の会社に投資している投資家である。という事や、会社の存在意義とは何なのかを考え、それを理念にするべきであり、存在意義となるべき自社の強みは、お客様に聞いてみる事が一番であり、反対に弱みの部分は自社の社員に聞くとの確に分かるなどお話しをいただきました。

今回の例会で、現在の状況や今後の課題を具体的に見つけたし、今後の業務等に活かしていただけると幸いです。

(研修委員会 岡本 直樹)

